

ものづくり基盤技術の支援 知の二重らせんで協創を

産学官連携部門 地域連携室

産総研は産業界との連携を強め、お互いのポテンシャルを融合・発展させ、新分野への進出や、新たな産業創出のお手伝いをしたいと願っています。

● 技術相談から

個々の技術上の問題を解決する上で「どこに問題があるのか?」「どのような方法をとればよいのか?」「いかに解釈すればよいのか?」といった、その分野での経験や情報にお困りの場合は、下表に示す窓口で電話あるいはFAX、Eメールでご連絡下さい。問題解決のための回答をさせていただきます。無料サービスを実施して

います。技術相談では解決しない大きな課題の場合は技術研修や受託研究、共同研究へ発展させています。相談内容は、企業での新製品開発に繋がることが多いので、許可をいただいた場合以外は情報の秘密保持をすることは申すまでもありません。

平成13年度の相談件数を分類しますと、図1に示すように産業技術一般では企業からの相談が7割以上を占め、当所に対する産業界の期待の大きさが表れた結果となっています。国立研究所の役割として工業技術院時代から基礎研究を重視してきた結果が、産業界からの期待の度合いとして表れていると言えます。地質関

係では、企業からの相談は半数以下の約4割となり、それに代わり大学・教育機関からの相談が多いことが分かります。これは当所の地質に関する技術が、大学・教育機関においても必要不可欠な存在となっていると言えるでしょう。個人やマスコミからの相談が多いのも地質関係の特徴です。計量標準関係では、企業、公的機関からの相談が目立ちます。上述の地質に関する技術同様、我が国の計量標準をリードし、統括的な存在となっている当所に対して、実際の計量現場でのニーズが反映された結果となりました。このように各分野でのニーズと役割分担状況を反映した

●表：産総研の技術相談窓口とアクセス

技術相談窓口	e-mail	tel	fax
産学官連携部門つくば本部 地域連携室 〒305-8568 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第2	counselor@m.aist.go.jp	0298-61-3271 -3272	0298-61-5340
地質標本館 地質相談所 〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第7	soudan@gsj.go.jp	0298-61-3540	0298-61-3569
計量標準管理部 標準供給保証室 〒305-8563 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第3	keiryu-counselor@m.aist.go.jp	0298-61-4346	0298-61-4240
北海道産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒062-8517 札幌市豊平区月寒東2条17-2-1	hokkaido-counselor@m.aist.go.jp	011-857-8407	011-857-8901
東北産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒983-8551 仙台市宮城野区苦竹4-2-1	tohoku-counselor@m.aist.go.jp	022-237-5206	022-237-5206
中部産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒463-8560 名古屋守山区下志段味穴ヶ洞2266-98	chubu-counselor@m.aist.go.jp	052-736-7056	052-736-7403
関西産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒563-8577 大阪府池田市緑丘1-8-31	kansai-counselor@m.aist.go.jp	0727-51-9688	0727-51-9621
中国産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒737-0197 広島県呉市広末広2-2-2	chugoku-counselor@m.aist.go.jp	0823-72-1911	0823-70-0023
四国産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒761-0395 香川県高松市林町2217-14	shikoku-counselor@m.aist.go.jp	087-869-3523	087-869-3554
九州産学官連携センター ものづくり基盤技術支援室 〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院4-4-20	kyushu-counselor@m.aist.go.jp	092-524-9047 0942-81-3593	092-524-9010 0942-81-3689

結果が見られます。

データベースの公開

産総研のホームページ (<http://www.aist.go.jp/>) 上では、図2に示すような知的財産、研究成果、技術情報のデータベースを公開しており、多数のアクセスをいただいています。

知的財産権公開システム (IDEA) は、特許庁の特許電子図書館 (IPDL) と同様の検索機能で、産総研が保有する特許等の知的財産権を開示しています。

研究情報公開データベース (RIO-DB) は、工業技術院時代からの研究開発プロジェクトで蓄積された研究成果を公開しています。

中小企業庁からの委託を受けて中

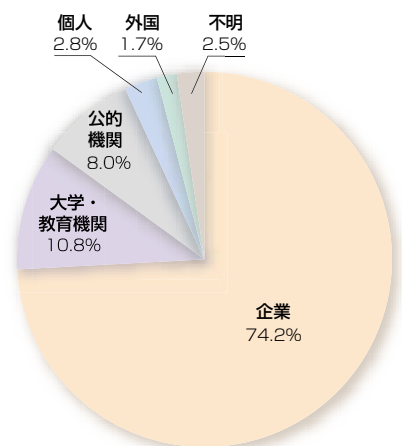
小製造業のものづくりを支援する技術情報サイト (テクノレレッジネットワーク) では、産総研と公設試験研究機関に寄せられた製造技術に関する様々な技術相談を Q & A 形式のデータベースと工業技術院時代からの研究成果データベースで公開しています。本サイトでは、任意の語句を入力して検索することで、技術的課題解決のためのヒントを得たり、創造的のものづくりの実現につながる情報データを得ることができます。また、情報提供者に関する情報も併せて掲載していますので、閲覧者がさらに詳細な内容を知りたい場合に便利な環境となっています。

さらに中小企業関連機関のWebサイトにある情報の検索に便利なサイ

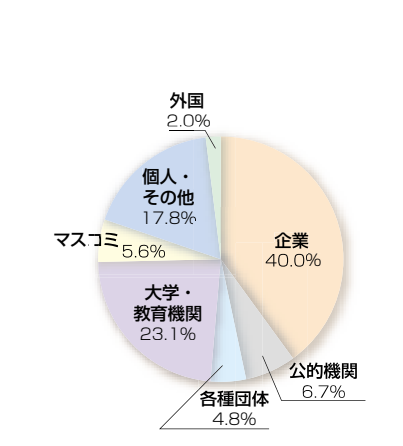
ト (クロスポイントネットワーク) も運用しており、中小企業関連の技術情報の交流を目的として、公設試験研究機関や中小企業関連の公的団体のWebサイト (約150箇所) にある情報コンテンツを一回の検索作業で高速に情報収集できる検索サービス環境を実現しています。

知の二重らせんで

これらの事業を通じて私達に寄せられた情報は、産総研の研究業務の推進や企画を触発することが多々ありました。すなわち、皆様からの情報と、研究員の問題意識とが、らせん状にめぐりめぐる「知の二重らせん」で我が国の産業を協創するように頑張っています。



産業技術一般の相談¹⁾

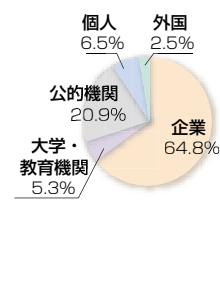


地質に関する相談²⁾

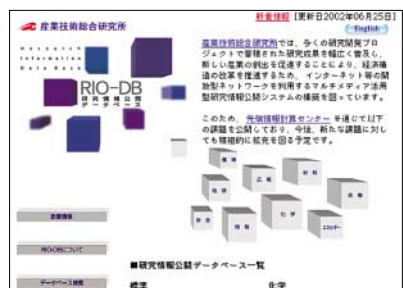
● 図1 技術相談者の分類

相談件数をグラフの面積比で表す。

【1)=100とした場合、2)=40、3)=10】



計量標準に関する相談³⁾



● 図2 産総研ホームページで提供中の技術情報サイト

(左上)
知的財産権公開システム (IDEA)
<http://www.aist.go.jp/aist-idea/>

(右上)
研究情報公開データベース (RIO-DB)
http://www.aist.go.jp/aist_j/database/database.html



(左下)
テクノレレッジネットワーク
<http://www.techno-qanda.net/>

(右下)
クロスポイントネットワーク (CPN)
<http://cpn.aist.go.jp/>